



# MS319-18001 エアタービュレーター

## 取付・取扱要領書

この度はTRDエアタービュレーターをお買い上げいただきありがとうございます。  
本書には本商品の取付け・取扱いについての要領と注意事項を記載してあります。  
取付け前に必ずお読みのうえ、正しい取付け、取扱いを実施してください。  
なお、本書は必ずお客様にお渡しください。

★ 本商品は未登録車への取付けはできません、取付けは車両登録後に行ってください。

### ■ 品番・適合車種

品番	適合	型式	年式	備考
MS319-18001	86	ZN6	'12.04~	

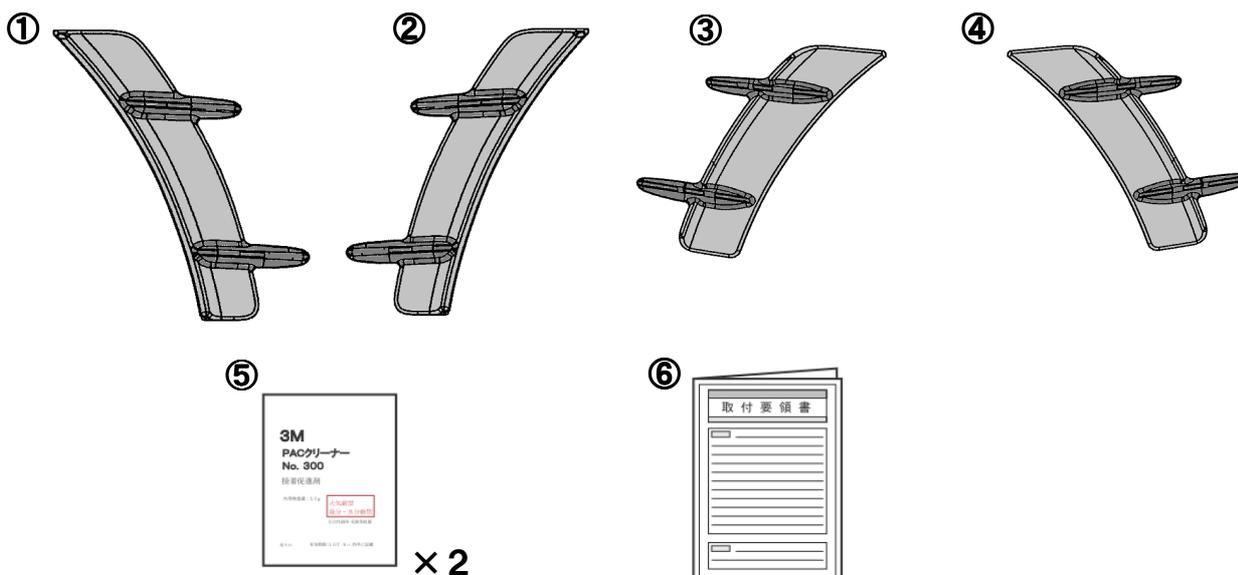
・最新の適合情報はTRDカタログサイトをご覧ください。<http://www.trdparts.jp/>

### ■ 構成部品

	部品名	数量	備考
①	フロントタービュレーター RH	1	
②	フロントタービュレーター LH	1	
③	リヤタービュレーター RH	1	
④	リヤタービュレーター LH	1	
⑤	PACクリーナー	2	No. 300
⑥	取付・取扱要領書(本書)	1	

※確認・本商品が到着後、すぐに本体に破損がないこと、付属品が全てそろっていることを確認してください。

### ■ 構成部品図



## 取付け上のご注意（取付作業の方へ）

作業を行う前に必ずお読みになり、安全で確実な取付け作業を行ってください。



**警告**

この内容に従わず、誤った取付け・取扱いを行うと生命の危険または、重大な傷害等を負う可能性がある内容について記載しています。



**注意**

注意事項を守らないで、誤った取付け・取扱いを行うと事故につながったり、ケガをしたり、車両を損傷する等の恐れがある事を記載しています。



**アドバイス**

スピーディに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

⊘ やってはいけないこと

❗ 必ず行なっていただくこと



**警告**

- ⊘ 本商品への改造・加工、及び適合車種以外への装着は、重大な事故や故障を招く恐れがありますので絶対に行わないでください。
- ❗ 本商品の取付け・交換は、該当車両の修理書（トヨタ自動車(株)発行）に従い、本書の注意事項をまもり作業を行ってください。
- ❗ 取付け作業は規定トルクに従って、確実に圧着してください。圧着が不足すると脱落などにより重大な事故や故障を招く恐れがあります。



**注意**

- ❗ 本商品を取付け前に、本体・構成部品がすべて揃っていること、損傷や不具合が無いことを確認してください。取付け後に発覚した損傷や不具合のクレームには、対応できない場合があります。
- ❗ 本商品の取付けは、キズ付き防止のため、取付け部位を保護材で養生をした上で作業を行ってください。取付け作業時のキズ付きや破損に十分に注意してください。

### 脱脂作業について（別紙：脱脂作業要領を参照のこと）

- ❗ 脱脂作業を行う際は、十分に清掃を行い清潔なウエスを使用して、ホワイトガソリン、イソプロピルアルコール（IPA）・PACクリーナー（同梱品）または「(株)タクティー取扱いシリコンオフ」を使用して確実な脱脂を行ってください。指定以外のシリコンオフは使用しないでください。
- ❗ 脱脂作業にボディーコーティング等の下地処理剤や、パーツクリーナー、ブレーキクリーナーなどの指定以外の溶剤は絶対に使用しないでください。正しく脱脂が出来ず浮き、ハガレの原因となります。

### 両面テープについて

- ❗ 脱脂作業を怠ると両面テープを接着しても剥がれます。両面テープは一度貼り付けてから剥がしますと、接着力は低下しますので再貼り付けはできません。
- ❗ 本商品の両面テープは、環境温度が20℃以下の低温時には接着能力が著しく低下します。温度が不足すると両面テープが剥がれます。
- ❗ 両面テープの圧着は49N(5kgf)以上(車両が軽く揺れる程度)で確実に行ってください。圧着が不足すると両面テープが剥がれます。
- ⊘ 本商品の取付け後24時間は、洗車や水(水拭きを含む)・雨などが、かからないようにしてください。装着後の注意事項を守らなかった場合、製品の浮き、剥がれの原因となります。

■本商品は1年・20,000Kmの保証を実施いたします。(1年または20,000Km 走行時点のいずれか早い方まで)  
 ※保証の詳細はTRDパーツカタログサイト<<http://www.trdparts.jp/>>「保証について」をご覧ください。

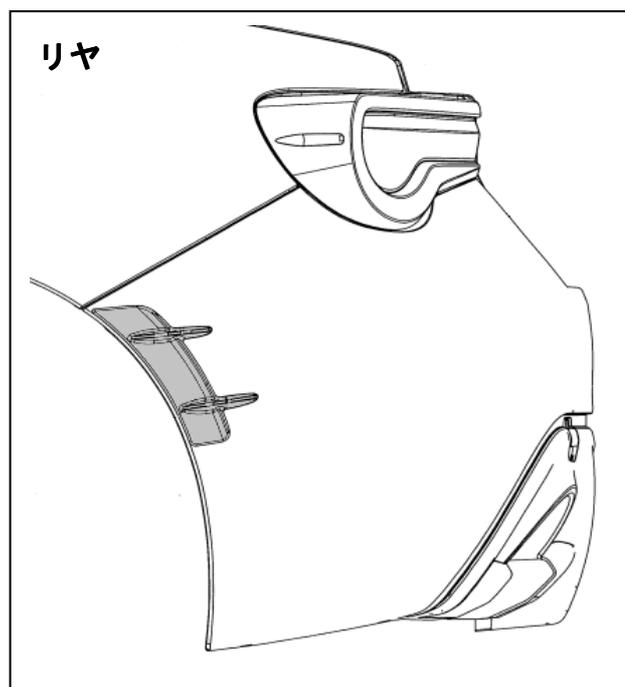
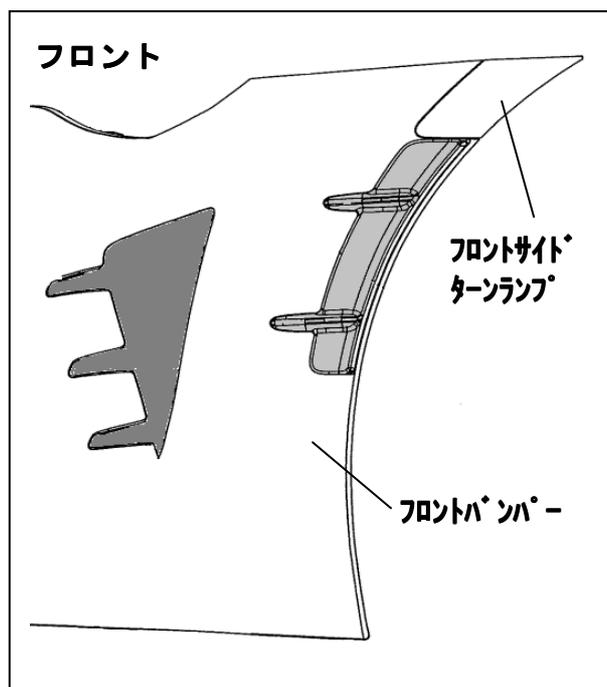
■ 目次

1. 表紙、適合表、構成部品表、構成部品図	1
2. 取付け上のご注意	2
3. 目次、取付けに必要な工具・保護具・消耗品、取付構成図	3
4. 取付け要領	4～5
5. 取付け後の確認・点検	5

■ 取付けに必要な工具・保護具・消耗品

- ・一般工具、マスキングテープ

■ 取付構成図

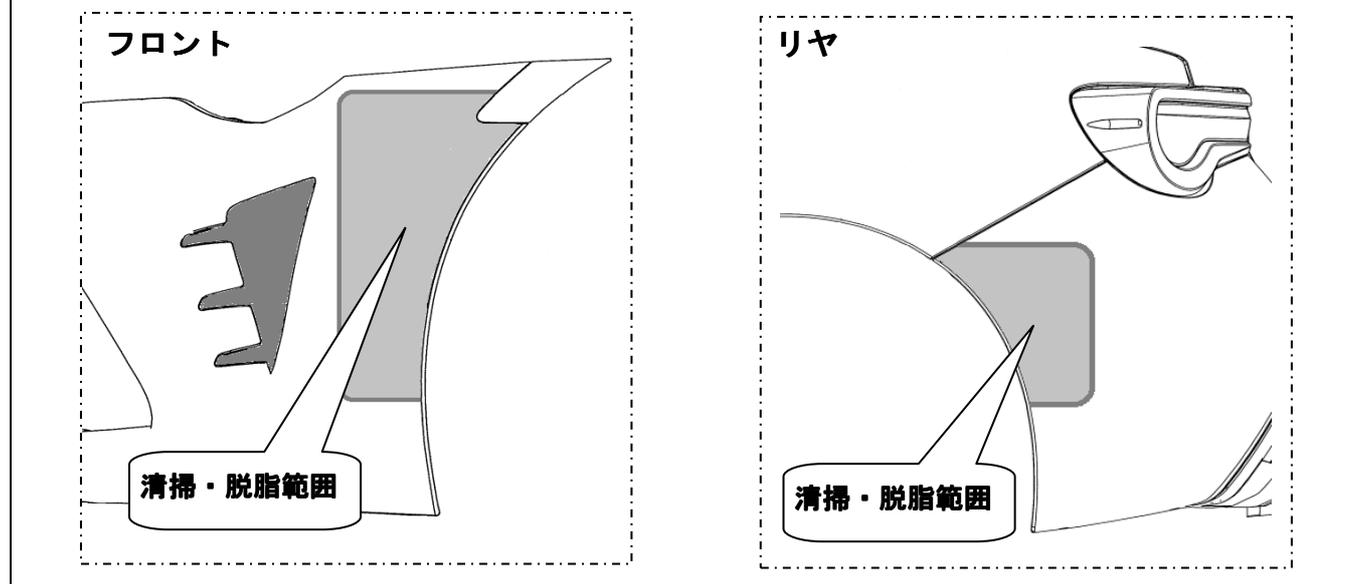


## ■ エアロタービュレーター取付要領

### □ 取付け準備

- 1) 図1のように、エアロタービュレーター取付け部を十分に清掃してPACクリーナー⑤を使用し脱脂を行う。(別紙・脱脂要領書・取付け上の注意書を参照)

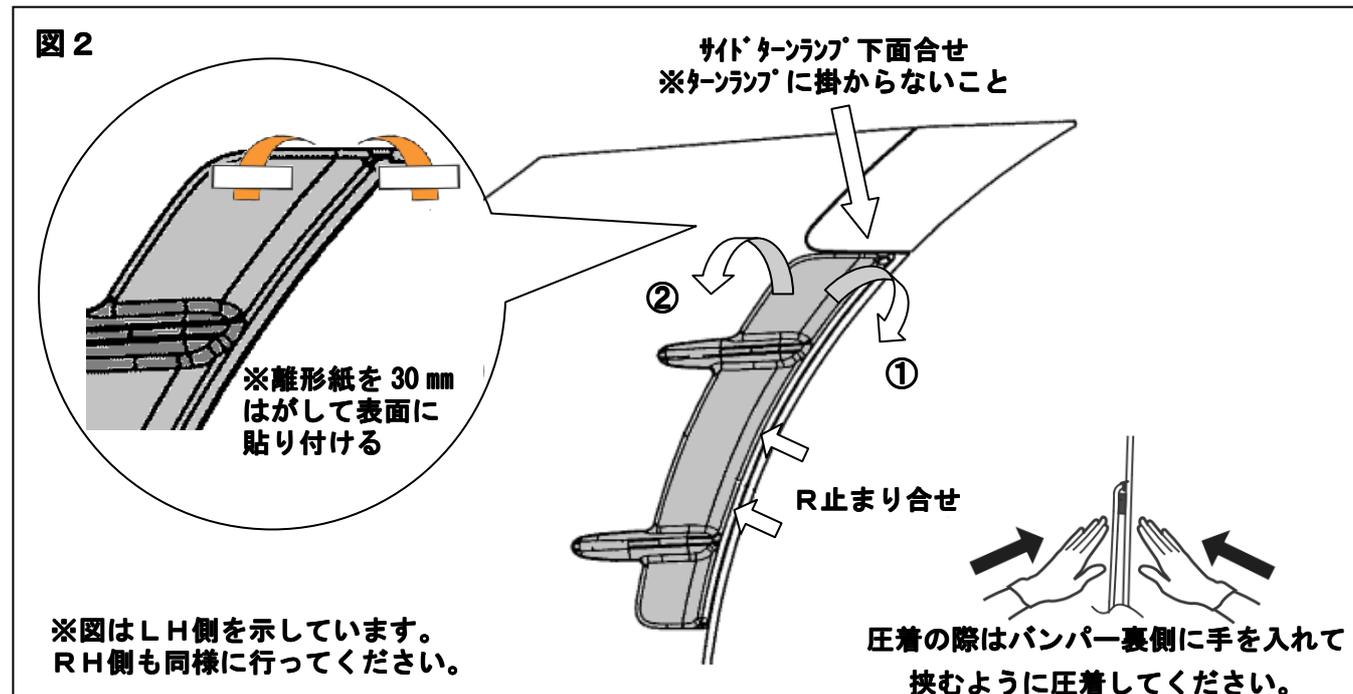
図1



### □ フロントタービュレーターの取付け

- 1) 図2のようにフロントタービュレーター①②の離形紙を30mm程度はがして、マスキングテープで表面に貼り付ける。
- 2) 図2の位置を参考にフロントタービュレーター①②をフロントバンパーに合わせて、離形紙を番号順にはがしながら圧着する。 **【49N(5kgf)以上】**
- 3) 貼り付け後、タービュレーター全体をドライヤー等で40℃程度に加温をして再度圧着をする。

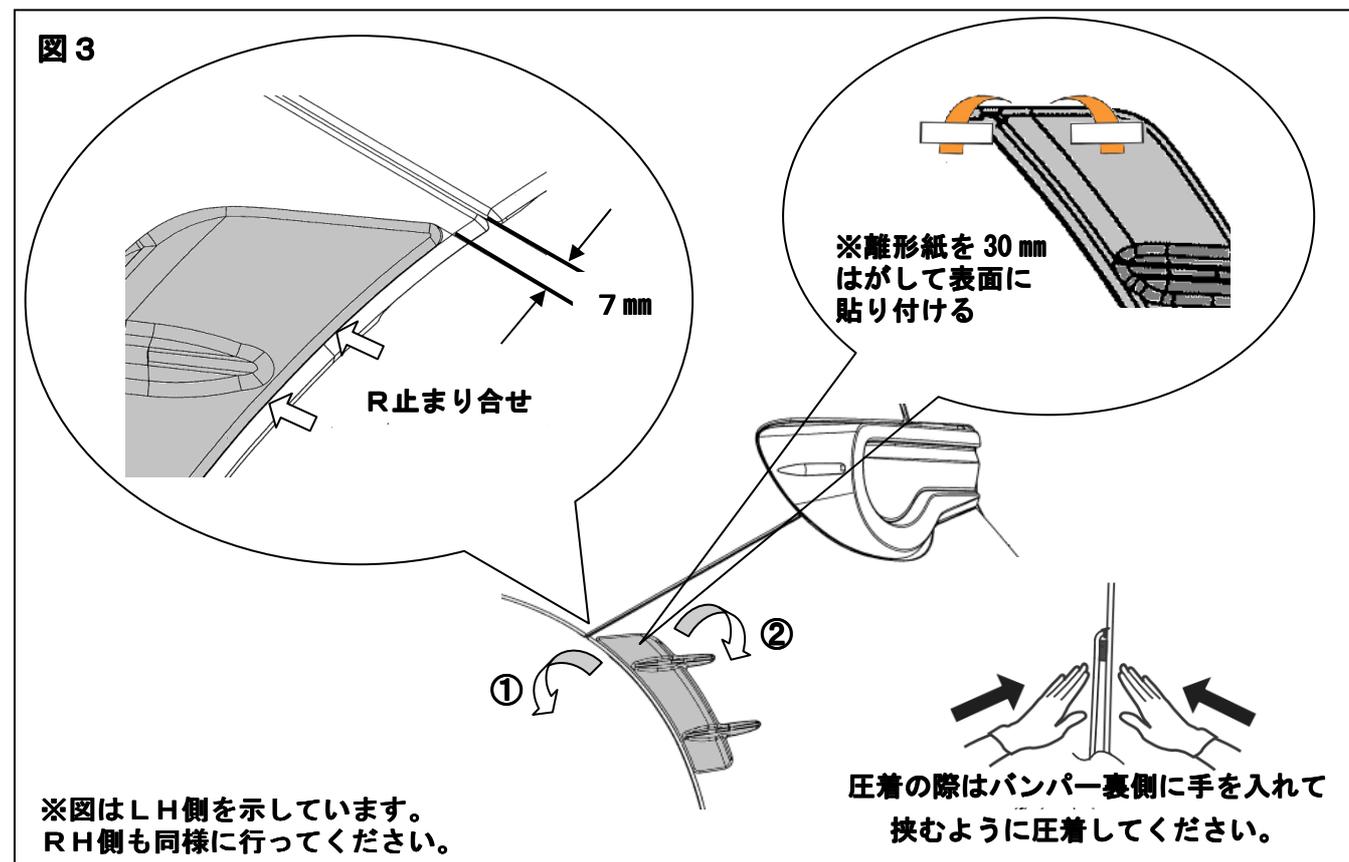
図2



※図はLH側を示しています。  
RH側も同様に行ってください。

## □ リヤタービュレーターの取付け

- 1) 図3のようにリヤタービュレーター③④の離形紙を30mm程度はがして、マスキングテープで表面に貼り付ける。
- 2) 図3の取付け寸法を参考にリヤタービュレーター③④をリヤバンパーに合わせて、離形紙を番号順にはがしながら圧着する。  
【49N(5kgf)以上】
- 3) 貼り付け後、タービュレーター全体をドライヤー等で40℃程度に加温をして再度圧着をする。



## ■ 取付け後の確認・点検

- ・エアロタービュレーターの全周わたり浮き・ハガレが無いことを確認する。
- ・取付け後24時間は、洗車や水(水拭きを含む)・雨などが掛らないようにしてください。  
装着後の注意事項を守らなかった場合、製品の浮き、剥がれの原因となります。
- ・装着後は、定期的に浮き・ハガレが無いことを点検し、浮きやハガレがある場合は交換をお願いいたします。